

3-5.

センシティブデータ



センシティブデータとは

センシティブデータとは？

1. 個人情報

種族・民族に関するもの

政治的意見・宗教に関するもの

労働組合での活動など

(肉体的・精神的な) 健康状態に関するもの、
性に関するもの

守秘義務に係るもの (例：被弁護人に係る情報)

2. 国家安全保障に関するもの

3. 知的財産権

4. その他特に配慮を必要とするもの

例：絶滅危惧種の生息地情報

メモ

センシティブデータへの対応

「最も安全な方法は、センシティブデータに該当するデータを集めないこと」
研究内容がセンシティブデータを含んでしまう場合

取得する際に、研究利用であることを明確にし、十分な説明を行う必要がある。

例：医療データ取得時の説明

収集した全てのデータは、匿名化されます。

取得したデータには、研究ごと、プロジェクトごとの固有のナンバーが割り当てられます

デコード（復号）用のシートは、取得したデータとは別に保管されます。

取得したデータは、通常ハードコピーと電子ファイルの両形式で保存されます。電子ファイルには暗号化しパスワード保護がかけられ、ハードコピーと同様に鍵のかかった部屋の、鍵のかかったキャビネット内に保管されます。

<http://datalib.edina.ac.uk/mantra/protectionrightsandaccess/> より

メモ